

癒やしの草木染め 英展覧会入賞作も



天然染料・顔料でイラストや草木染め作品を手掛けている、しもかわさん(左)の作品展

■室蘭3月15日(金)ま

で 天然染料・顔料でイラストや草木染め作品を手掛けていているしもかわくみこさん。登別市、工房・てんまの堂代表の作品展が、知利別町の製鉄記念室蘭病院ギャラリーで開かれている。「自然からもらった優しく深みのある色合いを楽しんで」と来場を呼び掛けている。

オーガニックコットンをキャンバスに、藍、西洋茜、槐の3種類の植物顔料で描

いた染め絵を10点展示。樹木を題材にした風景画が中心で、温かみのある風合い。夜明けの海に立ち上がる「けあらし」を描いた作品は、昨年、英国・ロンドンで開かれた日本の芸術作品の展覧会で見事入賞した。来院者は「癒やされるね」とじっくり鑑賞していた。

タマネギの皮とお茶殻を活用して染めた、趣のあるオーガニックガーゼストールも披露している。